

ちよっこしい話

木島病院報

「膝前十字靱帯断裂」は遺伝する？！

木島病院整形外科 北岡 克彦

さて前回（「ちよっこしい話」59号）は、自己紹介を兼ねて、「膝前十字靱帯」について、手術を含めた治療方法についてお話ししましたが、今回はこのスポーツ外傷の代表である「膝前十字靱帯断裂」が遺伝する？というお話を。



まずは写真を見てください。この写真は平成20年に大分県で開催された国民体育大会のハンドボール競技で石川成年女子が見事、優勝した時のものです。私も最後列の右から3番目でガツツポーズをしていますが、実はこの選手達16人のうち、なんと5人が膝の前十字靱帯を断裂し、手術を受けています。女子ハンドボール競技は女子バスケットボール競技と並んで最も前十字靱帯を損傷しやすいスポーツではありますが、なぜこれほど高い確率で靱帯を損傷するのかについては未だに不明な点が多いのです。また、この写真の中の一人は姉妹で手術を受けています。私の経験でも姉妹で手術を行ったことは珍しくありません。前十字靱帯損傷に何らかの家族性素因が関与しているのでしょうか？

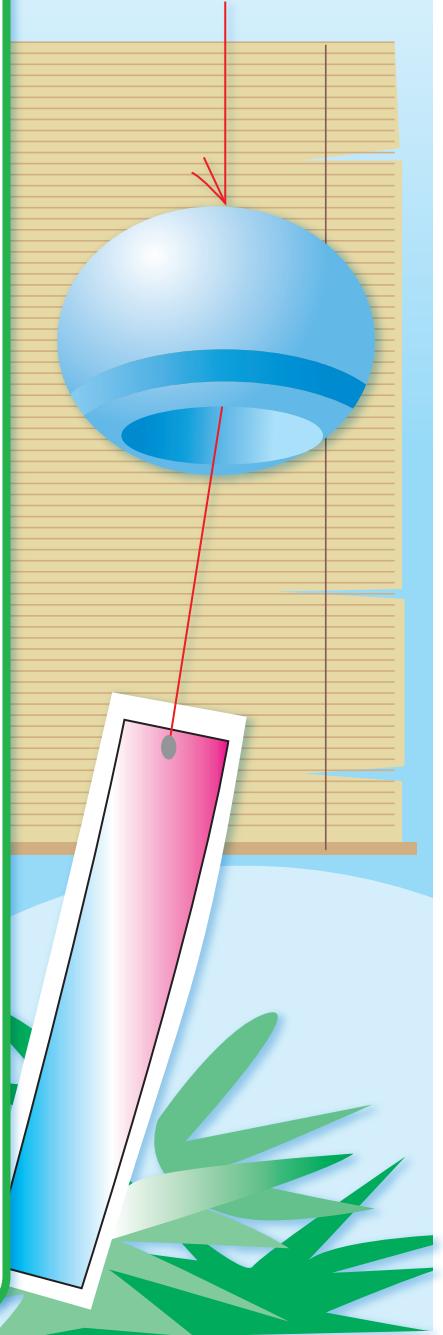
そこで、「前十字靱帯損傷」の原因のひとつとして遺伝的な要素があるのではないか？という考え方から、平成17年1月から平成19年3月までに私が金沢大学附属病院で靱帯再建手術を行った約300人を対象に「家族に同じ前十字靱帯を損傷した人がいるかどうか？」について調査をしてみました。その結果は32例、つまり11%が家族に同じ靱帯損傷の人を認めました。

他の研究者の報告でも人種間で前十字靱帯損傷の発生率に違いがあるという報告もあり、前十字靱帯損傷に関与する遺伝子の存在も示唆されています。今回の調査から家族間で潜在的に前十字靱帯損傷にいたる共通のリスクファクターを持っていると考えられる場合には、未だ受傷していない兄弟、姉妹の予防についても考える必要があるのかもしれません。

木島病院に勤務してからのことですが、娘さんを靱帯損傷の診察に連れてきた父親が、娘さんに対する私の診察結果の説明を聞いていたるうちに自分も同じ靱帯損傷ではないかと言いたじて、結局、娘さんと同じ日に手術を行い二人部屋に並んで入院していたというエピソードもありました。

Vol. 61

平成22年8月12日発行
発行：木島病院新聞委員会



ちょっこしいい話

木島病院男子ソフトボール部 親善ソフトボール大会

木島病院男子ソフトボール部 監督 俵 大輔

平成22年7月25日、額谷運動広場で第1回親善ソフトボール大会が行われ、金沢大学整形外科、米澤病院、(株)越屋、そして我ら木島病院男子ソフトボール部が出場しました。

当日は晴天で風も心地よく吹き最高のコンディションのなか試合に臨めました。

僕たち、木島病院チームはほとんどが野球経験者のため大会前から優勝候補に挙げられていました。試合中は木村選手のホームランや島野選手の暑苦しいガツツプレー、嶋谷選手の2打席連続空振り三振など光る(?)プレーが数多くみられ盛り上がりしました。

…が、結果は4チーム中最下位の4位で大変悔しく情けない結果に終わりました。完全に油断による敗退でありました。来年はしっかり練習を行い優勝できるよう頑張りたいです。皆様も、日々の地道な努力が結果につながるということを教訓にして生活していって下さい。

大会結果

優勝	米澤病院
2位	金沢大学整形外科
3位	(株)越屋
4位	木島病院



接骨院紹介

こんにちは。わく接骨院の清水 浩幸です。

私は、平成11年から5年間、木島病院で研修させていただきました。平成17年に地元である金石で開業し、おかげさまで6年目を迎えることができました。

去年から近所の柔道教室で、指導のお手伝いをしています。小・中学生と一緒に気持ちの良い汗を流し、公私共に充実した毎日を過ごさせていただいている。

これからも、木島病院で培った多くのものを礎に「みんなの元気が“わく”接骨院」を目指し、地域のみなさまの笑顔のために、日々精進していきたいと思います。



『熱中症指標』を知っていますか？

夏の間、当院では熱中症指標計で、WBGT(湿球黒球温度)を測定し、受付での表示や院内放送などでお知らせをしています。

WBGTとは、人体の熱収支に影響の大きい気温、湿度、放射熱の3つを取り入れた指標で、乾球温度、湿球温度、黒球温度の値を使って計算します。

この指数は屋外で活動するときの目安になり、熱中症の危険度が分かるようになっています。

*環境省では「暑さ指数」と言っています。

WBGT (°C)	運動は原則中止	WBGT31°C以上では、皮膚温度より気温のほうが高くなり、体から熱を逃がすことができない。特別の場合以外は運動を中止する。
31	厳重警戒	熱中症の危険が高いので、激しい運動や持久走などは避ける。体力の低いもの、暑さに慣れていないものは運動中止。運動する場合は積極的に休憩をとり、水分補給を行う。
28	警戒	熱中症の危険が増すため、積極的に休憩をとり、水分補給をする。激しい運動では30分おきくらいに休息をとる。
25	注意	熱中症による死亡事故が発生する可能性がある。熱中症の兆候に注意しながら、運動の合間に積極的に水分を補給する。
21	ほぼ安全	通常は熱中症の危険は少ないが、水分の補給は必要。市民マラソンなどではこの条件でも熱中症が発生するので注意する。

熱中症予防のための運動指針 (財)日本体育協会

ミネラルウォーター設置いたしました！

1Fロビーに、飲料水を設置いたしました。
「クリクラ」というミネラルウォーターです。
冷たくて、とてもおいしいとみなさんに好評です。
冷たくて、おいしいお水はいかがですか？



ちょっとこしいい話

木船神社夏の例大祭

7月18日松寺町内でお祭りがありました。毎年、病院前に獅子舞や子供神輿がやってきます。正面玄関にお集まりいただき、獅子舞や子供神輿を見学していただきました。職員が子供神輿に参加したり、獅子舞が手の届く距離までやってきて、実際に触れたりすることができました。近くで見る獅子舞は、意外に大きく、すごい迫力で圧倒されました。



わが町の自慢のまつり「ほうらい祭」

年に一度母に逢える日

きじま在宅介護センター 林 照夫

私の住んでいる町（旧鶴来町）は、正月より大切な秋祭りがあります。県外に行っている家族も、正月や盆には帰って来れなくても、祭には帰ってくるほどの、大切な年間行事です。

「ほうらい祭」の由来

祭りの由来は、今から800年以上前の、平家物語に登場する白山事件に由来する、加賀の国司・近藤師高と白山衆徒の対立が発展し、大衆が神輿を担いで京へと強訴するまでに至った事件で、金剣宮の神輿もまたその強訴に加わった神輿のひとつであった。都を警護する武士との騒乱のなかで、衆徒側では死者が出たり、警護の放った矢が神輿に当たるなどしたが、やがて訴えは訊き入れられ師高は尾張へ配流となり騒動は収束する。金剣宮では秋の収穫時期に、五穀豊饒を願うとともに、白山事件の神輿のなかで唯一帰還したとされる神輿の凱旋を祝い、祭りを執り行うようになりました。

祭は、3日間で2日目から神輿渡御が行われます。
神輿と神輿のお供の獅子方、造り物が、2日間で各町内のお祓い所をめぐるもので。

神輿の担ぎ手は、神輿渡御初日は初老の前厄、2日目は初老の後厄が担ぎ、厄を金剣宮の神様に担いでいただく意味もあります。

1日目の夜と最終日の夜行われる御靈遷しがなんとも幻想的です。
鶴来の獅子方は別名「棒振り」と言い、獅子を退治するもので、雄獅子と雌獅子では剣や長刀の使い方が異なります。

造り物は、神輿のお供で、身の丈5mの大きな人形を担ぎ練り歩きます。これも見ものです。

もう一つの特徴は、祭歌です。
調歌と替え歌の二種類に大別され、五穀豊穫や家の繁栄を祝う歌詞であることから、替え歌は、放送禁止用語が多く、ここでは、書けないので、是非今年は鶴来のほうらい祭を見ていただき、歌も楽しんでください。

私の母は22年前に他界しましたが、母が生前、叔母と共に、鶴来地唄保存会として正調「鶴来祭歌」歌ったものが、22年たっても祭りの間、金剣宮さんが流していただいているのを聞けることが、母に逢える年に1度の記念の日になっています。

今年の秋祭り、神輿渡御は、10月9日（土）10日（日）です。是非鶴来へ見にきてください。お出でかけ際は、私の家も御寄り下さい。



職員リレー紹介



看護師 山崎 晴美さん

4階に勤務している山崎 晴美です。暑い日が続いて夏バテ状態の私ですが、先日久しぶりに能登島へ釣りに行ってきました。釣果は、寂しかったのですが、自然の中にいると癒され、夕方になると涼しい風が吹いて気持ちが良かったです。海も好きですが、山も好きで、白山には3回登ったことがあります。今度は、ゴミを拾いながら山登りをしたいと思っています。山登りの好きな方、ぜひ誘って下さい!!!

次回は、ヘルパー 永井 紀子さんです

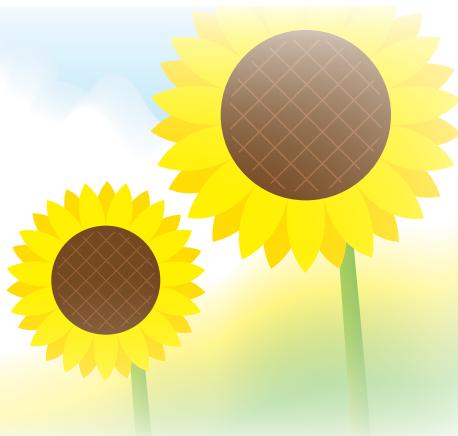
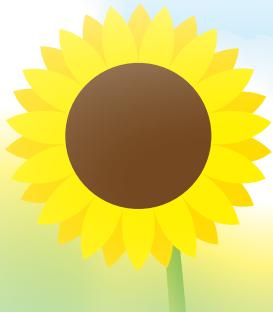
編集後記

みなさんこんにちは。いかがお過ごしでしょうか?

今年の夏は、ものすごく暑いですね。みなさん水分を十分摂取できていますか?

熱中症にかかるないように、帽子をかぶったり、日傘をさしたり、水分をこまめにとったりして予防しましょう。みなさん楽しい夏休みをお過ごし下さい。次回ちょっとこし62号もお楽しみに。

新聞委員一同



木島病院

TEL(076)237-9200
FAX(076)237-9202

きじま在宅介護センター

TEL(076)237-7111
FAX(076)237-1199

健康増進施設

スポーツリハビリ きじま

TEL(076)237-9200
FAX(076)237-9202